

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
灸実技 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	宮本陽平			実務経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
灸施術の基本技術について実習し、日本において伝統的な施灸方法である透熱灸施術の基本動作を身に付けることを目的とする。「艾とは何か」を知ることにより、艾炷の捻り方、大きさの捻り分け、線香を用いての点火技術の体得、相手の身体へ安全に施灸できるようになること、また、実習を通じて、医療従事者としての心構えを学び、医療者としてふさわしい身なり、態度、言葉遣いを理解、実践し、身に付けることを狙いとする。											
到達目標											
灸施術に関する基本的な知識と技術を修得し、灸施術を安全かつ確実にを行う能力を身につけることのために、艾に関する基本的知識を覚える、艾を捻れるようになる、艾炷の大きさを捻り分けることができる、線香を用いて艾炷に点火できる、身体へ安全に透熱灸施術を行うことができるようになることが目標である。また、相手に対して施術できるように、医療従事者としてふさわしい言葉遣い、態度、姿勢を身につけることを目標とする。											
授業方法											
実習を通じて、透熱灸の施術方法を身に付けていく。まずは個々で練習し、艾の扱い方、捻り方、米粒大・半米粒大の捻り分け、作成した艾炷への点火を練習する。授業中に大きさや制限時間などに条件を設け、艾炷作成の精度とスピードの向上を図っていく。一定のレベルに達した後は、他者への透熱灸施術を行うことで技術の向上を図るとともに、医療従事者として相手に対し、どのように接していくべきかを考えながら実習を行う。											
成績評価方法											
期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
『はりきゅう実技<基礎編>』											
回数	授業計画										
第1回	灸概論灸に使われる材料や道具の紹介										
第2回	灸術について、艾のひねり方										
第3回	米粒大、半米粒大ひねり分け										

鍼灸科

灸実技1

第4回	米粒大、半米粒大ひねり分け点火
第5回	ひねり分け点火紙上施灸
第6回	ひねり分け紙上施灸
第7回	紙上施灸人体への施灸
第8回	中間テスト
第9回	紙上施灸人体への施灸テストフィードバック
第10回	紙上施灸人体への施灸
第11回	紙上施灸人体への施灸
第12回	紙上施灸人体への施灸
第13回	総合練習
第14回	実技試験
第15回	フィードバック総復習